

参 考 资 料

参考資料（旧算出方法によるごみの排出状況）

1 ごみの排出状況

ごみの排出総量等の推移を表1-1に示す。排出総量は3,973千tであり、前年度より49千t減少している。排出量内訳については、計画収集量が3,627千tで排出総量の91.3%を占めている。

また、計画収集量の収集形態別内訳を図1-1に示す。市町村直営が1,240千tで計画収集量の34.2%を占め、委託が950千tの26.2%、最も多いのが許可業者による収集で、1,437千tと全体の39.6%を占めている。

この計画収集量のごみ種類別内訳を図1-2に示す。混合ごみの割合が高く、全体の55.5%を占めている。これは、大阪市、堺市、東大阪市の人口50万人以上の大都市が混合収集を行っているためであり、3市の混合ごみの合計は1,876千tで、計画収集量に占める割合が51.7%と多いためである。

なお、府民1人1日当りのごみ排出量の推移を図1-3（旧算出方式による）に示す。

旧算出方式では、前年度より15g減少して、1,226gとなっている。

市町村別の生活系ごみ及び事業系ごみの排出量を表1-2（旧算出方式による）に示す。

旧算出方式では、生活系ごみは2,168千tでごみ排出総量の54.5%、事業系ごみは1,806千tで45.5%を占める。

※ 算出方式の違いによるごみ総量

新算出方式 : 収集ごみ量 + 直接搬入量 + 集団回収量

旧算出方法 : 収集ごみ量 + 直接搬入量

表1-1 ごみ排出総量等の推移

（単位：t）

区分	排出総量	計画収集量				直接搬入量
		直営	委託	許可	合計	
平成14年度	4,184,731 (100%)	1,421,228	921,147	1,472,005	3,814,380 (91.1%)	370,351 (8.9%)
平成15年度	4,163,311 (100%)	1,382,827	939,423	1,455,221	3,777,471 (90.7%)	385,840 (9.3%)
平成16年度	4,074,004 (100%)	1,311,407	960,455	1,426,249	3,698,111 (90.8%)	375,893 (9.2%)
平成17年度	4,021,974 (100%)	1,268,755	953,031	1,417,356	3,639,142 (90.5%)	382,832 (9.5%)
平成18年度	3,973,391 (100%)	1,239,858	949,611	1,437,319	3,626,788 (91.3%)	346,603 (8.7%)

（注）（ ）内は排出総量に対する百分率

図 1 - 1 計画収集量の収集形態別内訳（直接搬入量除く）

（単位：千 t）

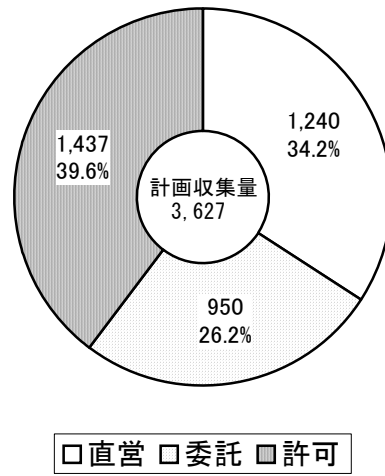


図 1 - 2 計画収集量のごみ種類別内訳

（単位：千 t）

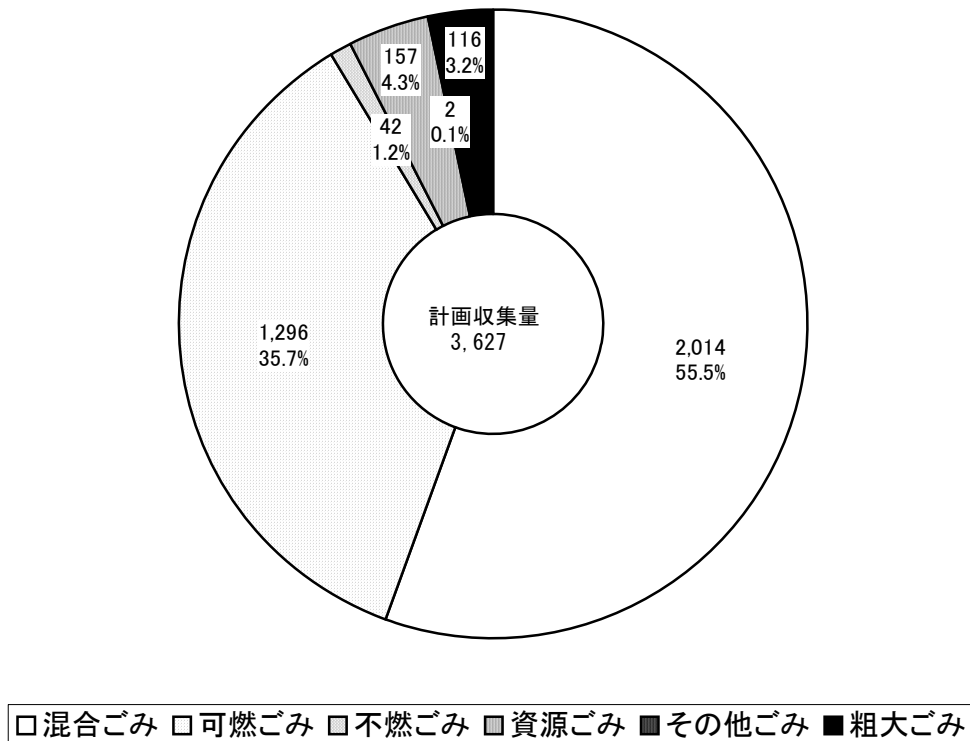
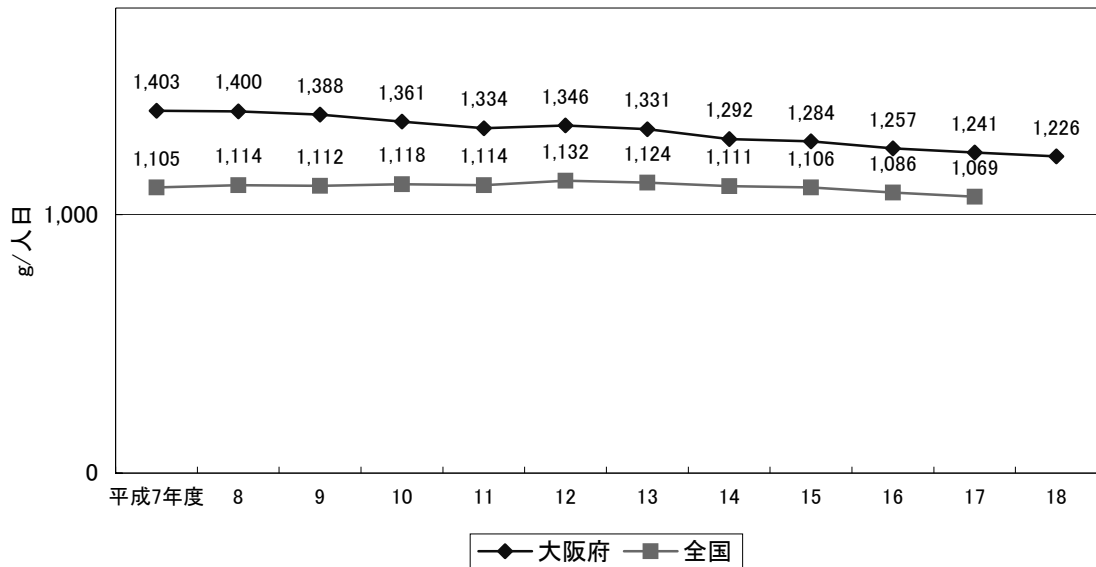


図 1-3 1人1日当りのごみ排出量の推移 (旧算出方式による)



(注) 平成18年度の全国の数値は環境省で集計中。

2 ごみの処理状況

府内におけるごみ処理状況の推移を図2-1に、ごみ処理の系統及び市町村別ごみ処理状況を図2-2に示す。

図2-2をみると、ごみ排出総量3,973千tのうち95.4%に当たる3,790千tが焼却され、焼却残渣に含まれる金属類等20千tが資源回収されている。

また、資源化処理されている量は185千tであり、処理方法別の資源回収量は、粗大ごみ処理施設から36千t、資源化施設から110千t、直接資源化(直接再生事業者等に搬入されるもの)によるものから19千t、その他に焼却残渣からの資源回収量が20千tである。

さらに、各自治体における資源回収及び資源化処理以外にも自治会、子供会等による集団回収等が行われており、266千tが資源回収されている。

自治体における資源回収と集団回収を合わせた資源化量合計は451千tで、リサイクル率は10.6%である。

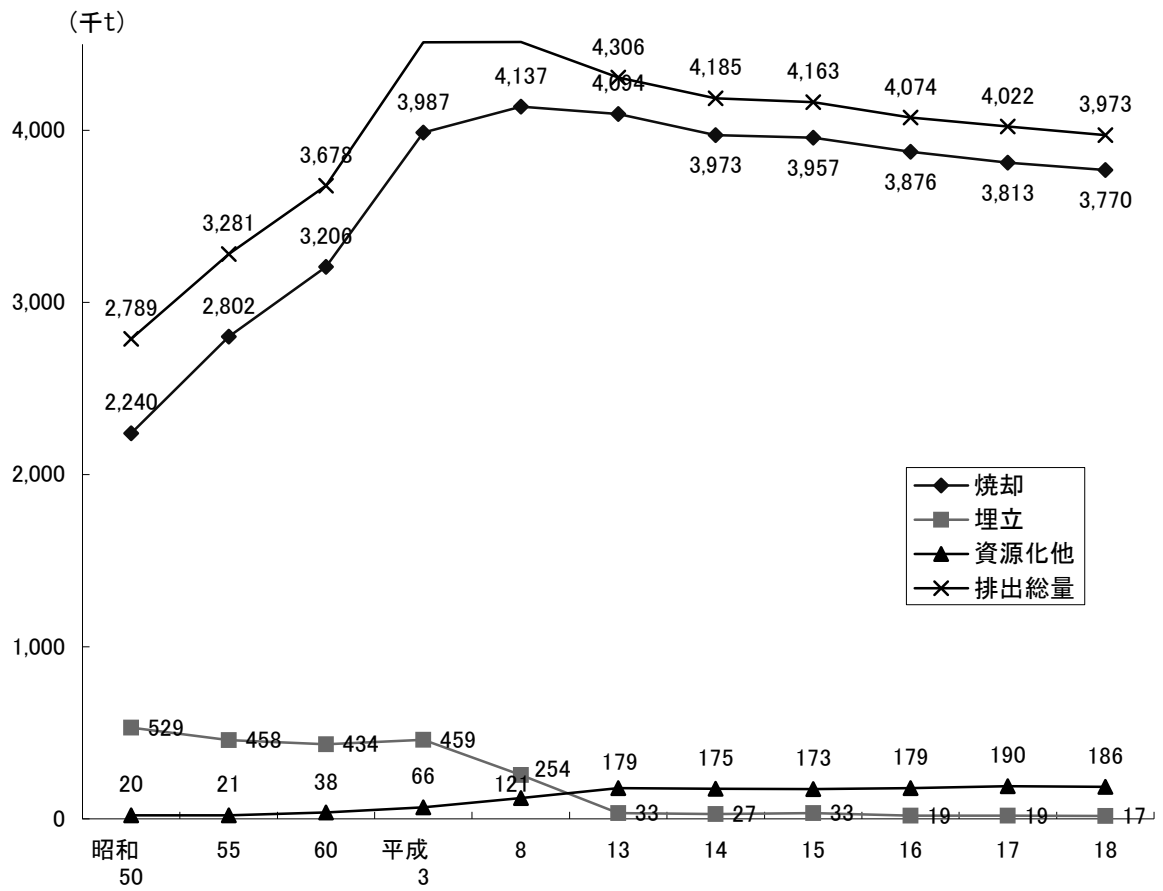
表1 - 2 生活系ごみ及び事業系ごみの排出量 (旧算出方法による)

市町村名	人口 (人)	生活系ごみ		事業系ごみ		ごみ総量	
		(t)	1人1日当りの排出量 (g/人日)	(t)	1人1日当りの排出量 (g/人日)	(t)	1人1日当りの排出量 (g/人日)
大阪市	2,630,033	639,360	666	960,135	1,000	1,599,495	1,666
堺市	843,244	245,466	798	102,659	334	348,125	1,131
岸和田市	204,577	42,327	567	35,806	480	78,133	1,046
豊中市	393,452	86,398	602	57,743	402	144,141	1,004
池田市	102,363	22,634	606	11,545	309	34,179	915
吹田市	351,343	79,216	618	48,810	381	128,026	998
泉大津市	78,397	29,527	1,032	4,390	153	33,917	1,185
高槻市	359,086	81,684	623	76,658	585	158,342	1,208
貝塚市	90,527	21,092	638	17,560	531	38,652	1,170
守口市	148,200	29,381	543	23,396	433	52,777	976
枚方市	409,024	80,621	540	37,062	248	117,683	788
茨木市	267,916	68,800	704	58,387	597	127,187	1,301
八尾市	273,940	62,503	625	33,883	339	96,386	964
泉佐野市	102,295	19,982	535	32,272	864	52,254	1,399
富田林市	123,992	34,766	768	4,659	103	39,425	871
寝屋川市	245,096	57,405	642	22,955	257	80,360	898
河内長野市	118,742	25,011	577	7,398	171	32,409	748
松原市	128,506	29,112	621	17,605	375	46,717	996
大東市	129,272	31,653	671	11,778	250	43,431	920
和泉市	182,389	57,818	869	6,991	105	64,809	974
箕面市	127,304	27,101	583	20,995	452	48,096	1,035
柏原市	76,334	23,884	857	4,694	168	28,578	1,026
羽曳野市	120,426	39,393	896	1,518	35	40,911	931
門真市	134,414	29,205	595	25,608	522	54,813	1,117
摂津市	84,785	17,656	571	16,184	523	33,840	1,093
高石市	61,214	21,404	958	2,500	112	23,904	1,070
藤井寺市	66,898	16,342	669	12,626	517	28,968	1,186
東大阪市	513,052	119,102	636	105,358	563	224,460	1,199
泉南市	66,077	16,165	670	11,712	486	27,877	1,156
四條畷市	57,449	13,272	633	4,936	235	18,208	868
交野市	79,223	17,323	599	5,208	180	22,531	779
大阪狭山市	58,303	17,152	806	3,154	148	20,306	954
阪南市	59,270	14,499	670	7,665	354	22,164	1,025
市計	8,687,143	2,117,254	668	1,793,850	566	3,911,104	1,233
島本町	29,492	6,392	594	1,595	148	7,987	742
豊能町	24,804	6,315	698	1,040	115	7,355	812
能勢町	13,276	2,497	515	1,412	291	3,909	807
忠岡町	18,268	5,359	804	1,494	224	6,853	1,028
熊取町	44,279	10,889	674	4,036	250	14,925	923
田尻町	7,954	2,243	773	747	257	2,990	1,030
岬町	18,948	7,144	1,033	547	79	7,691	1,112
太子町	14,675	3,474	649	198	37	3,672	686
河南町	16,826	4,389	715	536	87	4,925	802
千早赤阪村	6,681	1,590	652	390	160	1,980	812
町村計	195,203	50,292	706	11,995	168	62,287	874
府合計	8,882,346	2,167,546	669	1,805,845	557	3,973,391	1,226

1人1日当りごみの排出量 = ごみ量(g) ÷ 人口 ÷ 365

旧算出方法によるごみ総量 = 収集ごみ量 + 直接搬入量 + 自家処理量

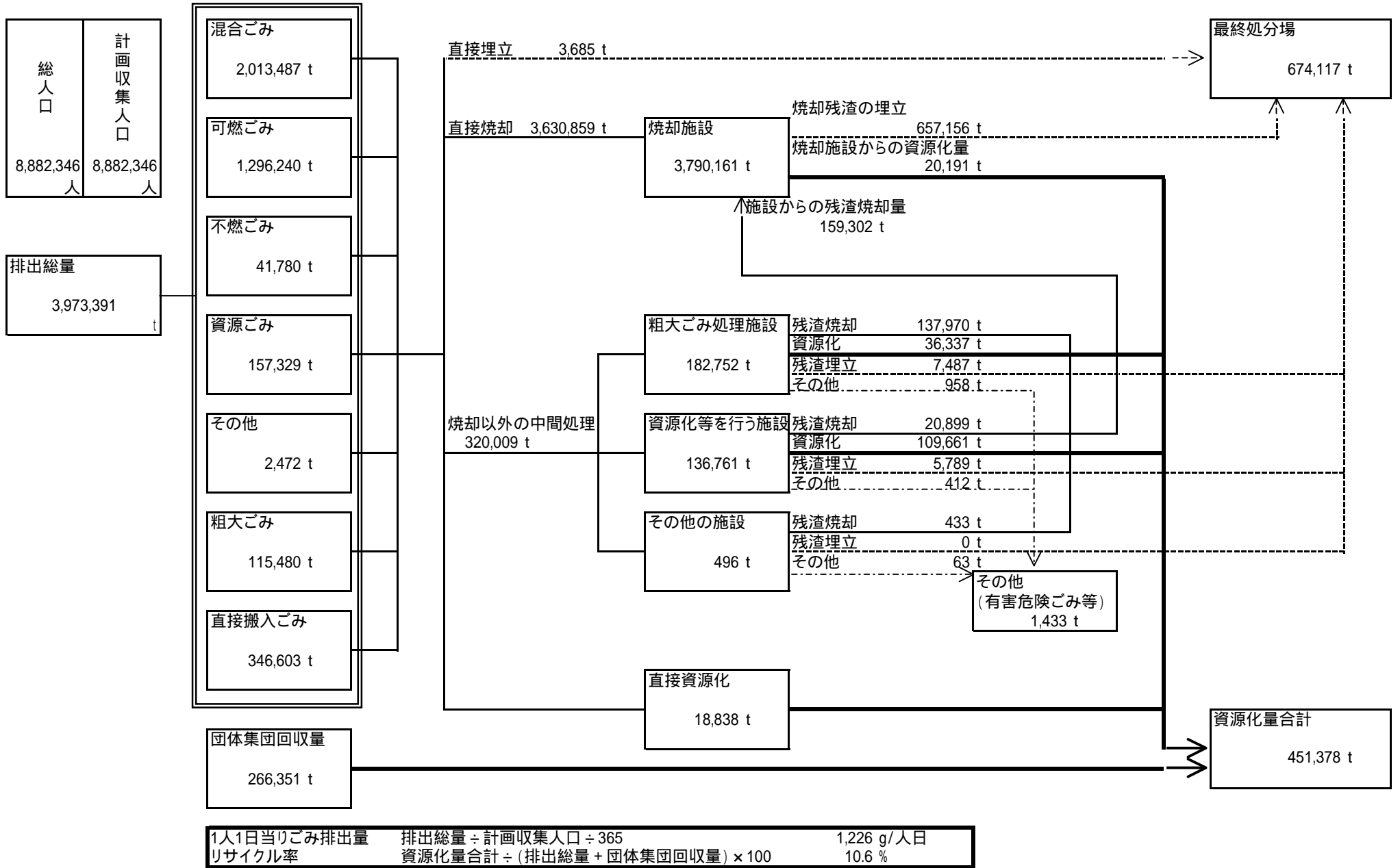
図 2-1 ごみ処理状況の推移



注) 本グラフの「焼却」は「焼却量」から「焼却残渣からの资源化量」を、
「埋立」は「埋立量」から「焼却残渣の埋立量」を除いている。

また、「资源化他」は、表 2-4 の処理内訳の「资源化」と「その他」の合計である。

図2-2 ごみの処理系統図





大阪府環境農林水産部循環型社会推進室資源循環課 平成 20 年 5 月発行
〒540-8570 大阪市中央区大手前 2-1-7 TEL 06(6944)6718 (内線 3818)
<http://www.pref.osaka.jp/waste>

大阪府健康福祉部環境衛生課 平成 20 年 5 月発行
〒540-8570 大阪市中央区大手前 2-1-22 TEL 06(6941)0351 (内線 2577)
<http://www.pref.osaka.jp/kankyoeisei/index.html>